



## 白男白寿会（始良市）

発表者：岡元 忠 氏

始良市蒲生町の白男白寿会の岡元と申します。

### 1 はじめに

始良市は平成の大合併で、平成22年に始良町・加治木町・蒲生町の3町が合併し、誕生した市です。県都、鹿児島市に隣接しており、県で最も住みやすい所とされております。人口もわずかずつですが増加しております。

今日紹介します『白男白寿会』は、蒲生町の北端、祁答院町寄りに位置しています。農業を主要な産業とした所で、99世帯300余名が住んでいます。会は主に65歳以上の高齢者が中核となっている任意団体です。

前畑一男さんが自治会と白寿会の会長を兼任されていて、白男地区の全体に活動が展開されています。

白男白寿会は、昭和41年9月17日に設立され、現執行部は、平成24年4月1日から活動しており、現在会員は男性23名、女性37名、合計60名です。

役員会は年4回ほど開かれ、企画・立案をいたしております。役員は会長はじめ総数7名で構成されております。

活動の目標は会員の『健康寿命を延ばす』と『地域の活性化』の二つです。そのために、以下4つの活動を行っております。

### 2 健康増進運動

活動の一つ目として健康増進運動です。

平成29年3月から始まったグラウンドゴルフは毎週土曜日、白男運動広場で午前9時から11時半ぐらいまで行われています。会員数は30名ほどでお互いの親睦を深めています。

また、始良市老連蒲生支部主催のグラウン





ドゴルフ大会は、毎年8月上旬に大楠グラウンドで開かれています。白男白寿会からは2～3チームが参加しています。

毎年9月中旬には、蒲生アリーナで開催されています支部主催の「スポーツ大会」に参加しています。以前は他地区との合同チームでしたが、平成28年から白男白寿会単独チームで参加しています。平成29年は2位・平成30年は3位でした。

### 3 ふれあい・助け合い活動

活動の二つ目としてふれあい・助け合い活動です。

はじめに新年会と給食訪問についてお話しします。新年会は、正月恒例のイベントで1月中旬に開催され、新年を寿ぎ、歓談のひと時を過ごしています。

給食訪問は、蒲生支部の主催で85歳以上の独居者を対象にして、毎年2月、お宅にお祝いのお弁当を配布しています。

次に、お喋りサロンと敬老会についてですが、民生委員さんと、それぞれの地域（白男



上・中福良・岩戸)の福祉アドバイザー、市委嘱の方とで運営されています。

会食は毎年2回、合同誕生会、七夕まつりの飾付けなど濃い内容のものになっています。会は原則として、毎月第4週目の火曜日、午後1時半から開かれています。70歳以上の白男

在住の方が招かれます。「敬老の日のお祝い」の参加者に、車での送迎サービスを自治会の役員で行っています。

次に、「白男の郷」・「白男みどりを守る会」の草払いについてですが、耕作の担い手20数名で運営されています。平成20年から始まった「お助け会」では前畑一男さんが会長を務めておりましたが、平成27年に法人化され、現在、名称が法人組合「白男の郷」に変更され、梶原孝次さんが会長になっております。



「白男みどりを守る会」では、側溝の草払いなどをやっています。



#### 4 奉仕活動

活動の三つ目として奉仕活動があります。

高齢者の「芝桜」観覧のために、車椅子移動補助などのサービスを行っています。園主の会社員と福祉アドバイザー、白寿会会員で受付・案内などを行っています。



毎年4月上旬に「花の祭り」イベントが開かれています。近隣から多くの人が集まり、歌や踊りを楽しみながら、お茶菓子を食べながら観覧しています。

環境整備活動として、花壇づくりの奉仕作業は、それぞれ自治会の班ごとに行われています。高齢化に伴い、白寿会の会員とともに地域住民の共同作業となっています。



「岩戸花園」は、平成23年までは痩せ地でしたが、地域住民の有志によって作業がなされ、現在はきれいな花が咲いています。この場所は県有地で、以前は「白男上の花園」とともに、白寿会会員の全国一斉の「奉仕の日」の作業場

でもありました。中福良では3ヶ月に1回の割合で住民が花園の手入れを行っています。

#### 5 伝承文化活動

活動の四つ目として伝承文化活動があります。

鬼火焚きについてですが、年末に白寿会会員を含めた自治会役員が総出で準備作業を行い、正月の松の内に実施しています。そして、その年の「無病息災」「家内安全」が祈願されています。

岩戸地区の夏の祭り「六月灯」は、参加者の減少は続いています。連綿として継承されています。



#### 6 おわりに

最後に白男白寿会は、「健康・ふれあい・奉仕」の3つを基本理念とし、『できる人が・できるときに・できることを』を合い言葉に「健康長寿」と「高齢者が自立で生活できる」ことを本年の実践目標に掲げています。

ご清聴ありがとうございました。